

きしわだソウルフードコンテスト業務 質問回答

項番	質問内容（質問書の原文通りに掲載しています。）	回答
1	当事業の受託者をプロポーザルで決めるのは今年が初めてでしょうか。もし以前にも同様のプロポーザルを実施している場合、過去それぞれの年の受託者、並びに施策の詳細な内容を教えて頂けたら幸いです。	本事業は今年が初めての実施になります。
2	既に「きしわだソウルフード」として認知されている食品（からやき、かしみん、氷くるみ等）の扱いをどうすればよろしいでしょうか。質問の意図として、どちらかという、新しいソウルフードを認定したいという意図があるのか、それとも既に認知されているソウルフードを広めたいかという、どちらのニュアンスに近いでしょうか。	例示している（からやき、かしみん、氷くるみ等）の扱いについて、あくまで例として示したものであることから、どのように扱うかは事業者様からご提案ください。新しいソウルフードか認知されているソウルフードのどちらを広めたいかというご質問ですが、市がどちらかを広めたいというよりは、市民の皆様には選ばれるものを市がプロモーションを実施し広めたいものです。
3	POPUP ストアで実際に食品販売を行うのか、PR活動のみか、どちらを想定されていますか。また、PUPUP ストアのターゲット、開催想定地域があればご教示ください。	POPUP ストアの実施については、「食」のプロモーションとして販売又は試食等が望ましいところですが、事業内容、ターゲットについては事業者様からご提案ください。開催想定地域としては、仕様書の目的に記載のとおり、大阪市内（難波駅等）となります。
4	事業の広報において、市の広報媒体（市報、公式SNS等）の活用は可能でしょうか。	事業の実施案内としての広報は、市報、公式SNS等で実施の予定です。
5	地元商店街や飲食店組合等との事前調整の状況をご教示ください。	事前調整の状況ですが、現在行っておりません。
6	SNS 発信を行う場合、受託者が直接運用を担う想定でしょうか。それとも市が主体となり、受託者は素材提供や助言を行う形を想定されているのでしょうか。	SNS 発信手法については、事業者様からご提案ください。いずれにしても、質問4のとおり、事業の実施案内としての広報は、市報、公式SNS等で実施の予定です。その場合素材等は事業者に提供を求めます。
7	「飲食可能な店等の情報と合せて収集する。」とは、飲食可能な店等の情報も公募することでしょうか。	事業の目的として、ソウルフードとなった「食」を提供できる店舗（可能な店があれば）を紹介したいものです。市民公募のアンケートに合せての収集や、店等を公募するのかの手法については事業者様からご提案ください。
8	「例：思い出のソウルフード、あの店のあの一品ソウルフード、食べ歩きにはあの一品ソウルフード、新創出ソウルフード」と記載されているのはコンテストのテーマの一例を指しているのでしょうか。もしくは、コンテスト内の部門を指しているのでしょうか。	あくまで一例で示したものです。コンテスト内の部門とすることも可能です。どのようにソウルフードをプロモーションしていくかを想定の上、事業者様からご提案ください。
9	「応募者を対象とした抽選を行い、賞品を提供すること」の「応募者」とは、「きしわだソウルフードの募集」に対する応募者のことか、「市民参加型で岸和田ソウルフードを選定すること」に対する応募者のことかどちらでしょうか。	市民が想うソウルフードから選定したいので、市民が応募する動機づけとして賞品を提供することや、選定する投票の動機づけも想定していますが、どのようにソウルフードをプロモーションしていくかを想定の上、事業者様からご提案ください。